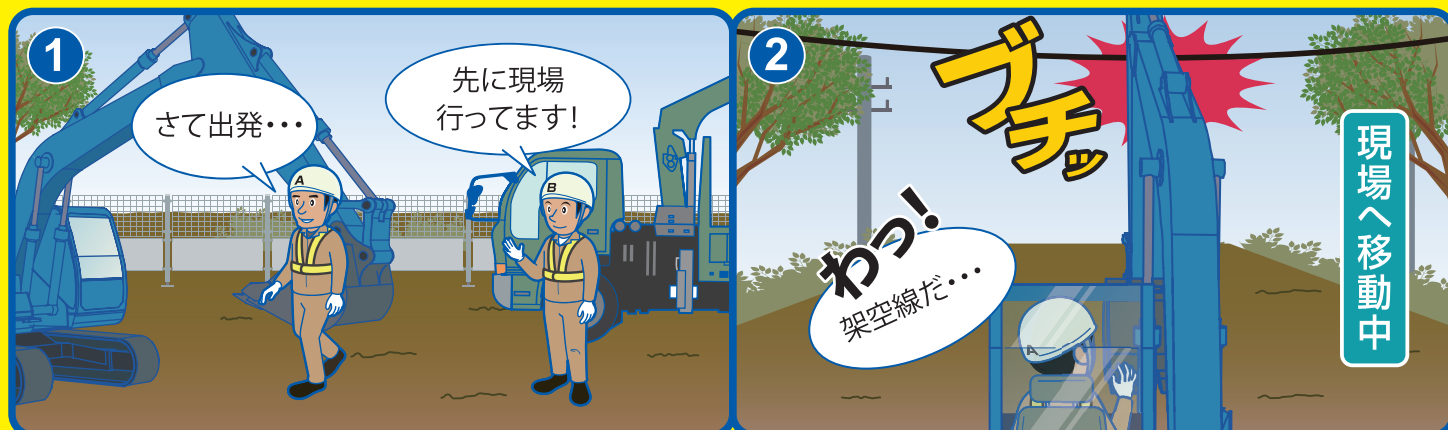


事前打合せ (プレジョブ・ブリーフィング)

ヒューマンパフォーマンスツール ③



このようなケースを防ぐには、関係者による「事前打合せ」が有効です



全員参加の活発な打合せにより、潜んでいるエラーの芽を事前に摘み取りましょう!

何のため?

作業前に監督者と作業員全員が、事前打合せで「何をすべきか」「何を避けるべきか」を確認・共有することで、リスクの低減を図る。

いつ使う?

作業の複雑性や実施頻度の観点から、特に3Hなどエラーが発生しやすい状況が予想される作業の開始前や再開時。

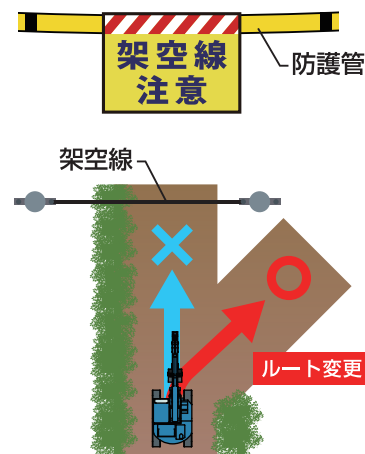
どう使う?

- 事前打合せで、手順や注意点を確認し合うことにより、いつもと違うことに対する意識を高める。
- 参加者全員が事前に、タスクレビュー(頭の中でのリハーサル)をして参加する。

Dr.ジャン・シー



抜本対策として、注意表示や物理的防護策、ルート変更等も検討のこと!



ヒューマンパフォーマンスツールは、起こりうるエラーを予測し、感知することで、エラーや事故を防止しやすくするためのものです。このポスターは、事例を参考に安全啓発資料として編集・作成しました。

